

新たな治療法の開発と薬物療法マネジメントに貢献する5大学連携薬剤師養成コース（インテンシブコース）

養成目標

- がんゲノム医療やCAR-T療法、免疫チェックポイント阻害薬など高度・最先端のがん薬物療法とその支持療法を理解して、薬学的観点から新たながん個別化医療を推進し、調査研究や臨床研究により新たなエビデンスを構築することができる薬剤師を養成する。

コースの特徴

- 三重大学医学部附属病院におけるがんゲノム医療、がん免疫療法に関わり、薬剤師としての知識と技術を学ぶ。また、定期的（年6回程度）に開催する5大学連携集合研修会に参加し、先進的ながん化学療法に関する調査発表や研修・研究成果の共有及びディスカッションを行う。

対象者・修業年限

- 年6回程度開催される5大学連携集合研修会のうち、4回以上参加する。なお、1回は取り組んでいる内容について発表する。
- 修業年限は1年